



東京園芸ニュース (28年度-50号)

平成28年10月 / 群馬県東京園芸情報センター

日本最大の農業総合展 「第6回農業ワールド2016」が幕張メッセで開催

第6回農業ワールド2016

- 日時：10月12日(水)～14日(金)
- 会場：幕張メッセ
- 主催：リードエグジビションジャパン(株)
- 内容：第6回国際農業資材EXPO、第3回国際次世代農業EXPO
第1回国際6次産業化EXPO

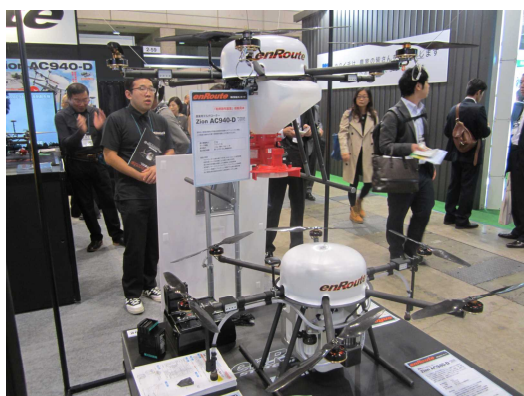
■初出展270社を加えて計730社が出展！

今年6回目を迎える日本最大の農業展は「農業資材 EXPO」「次世代農業 EXPO」「6次産業化 EXPO」の3つのエリアに分かれて、海外企業を含む730社が出展しました。「農業資材 EXPO」は施設園芸や包装・物流資材等について、「次世代農業 EXPO」は植物工場、IT農業、ドローン等について、「6次産業化 EXPO」は食品加工機械や販売支援等についての展示があり、イベントは盛況に行われました。

■農業用ドローンやスマホ農業ツール大盛況！

手間・労力・時間の3つが削減できる次世代農業アイテムの各種ドローンが展示されていました。圃場の形状を自動認識し完全自動運転で農薬の空中散布ができる自動飛行型農薬散布ドローンや最大45分の飛行が可能な空撮用ドローン、農林水産航空協会から認定を受けた液剤(8L)、粒剤(6L)の散布装置が標準装備されたドローン等が展示されてたくさんの人だかりができていました。

また、スマホやタブレットと結びついた農業ツールの出展も多く見られました。土壌に直接差し込んで、土壌養分や水分量等をいつでもスマホで確認できる「ソイルセンサー EDYN」、農場に設置した端末が、気温・湿度・降水量等のデータを取得して生育の改善や食の情報発信ができる世界最小の農地モニタリング「kakaxi」、初期費用を抑えた総合環境制御システム「みどりクラウド」等も展示されていました。



(株)エンルート：農薬散布用ドローン



(株)ナイルワークス：自動飛行型農薬散布ドローン



(株)イノテック：ソイルセンサーEDYN



(株)セラク：みどりクラウド